



広島県公立大学法人

叡啓大学

資料提供

令和8年6月2日

所属：広島県公立大学法人

叡啓大学 価値創造ブランド推進課

担当者：細川

連絡先：082-225-6312

学生と留学生が安芸太田町「井仁の棚田」で田植え体験 6月7日(日) “日本の棚田百選” で、持続可能な地域社会を学ぶ

叡啓大学（学長^{ありのぶむつひろ} 有信睦弘、広島市中区）は、2026年6月7日（日）、広島県安芸太田町・井仁地区の棚田で田植え体験を実施します。本取組は、学生が実際に地域に足を運び、自然や人との関わりを深く学ぶ「フィールドワーク型学び」の一環で、今年で4年連続の実施となります。

当日は、国内外から集まった10名の学生が参加し、地元農家やボランティアの方々のご指導のもと、昔ながらの田植え作業に挑戦します。普段は都市部で学ぶ学生にとって、足元の泥の感触や苗を植える手作業の感覚は新鮮で、教室では得られない貴重な学びの場となっています。海外からの留学生も参加しており、国境を越えた交流の機会にもなっています。

「日本の棚田百選」にも選ばれた美しい井仁の棚田で、地元住民の方々のご指導のもと、学生たちは“持続可能な農と暮らし”について実感をもって学びます。

また、田植えの後には、人口減少により耕作放棄され、今は森に還った旧農地エリアを歩いて巡るフィールドウォークも予定されています。土地の変化や地域が直面する課題を自らの目で確かめ、中山間地域が抱える現実と未来について考える時間となります。

本学では、今後もこのような地域と連携した学びの場を通じて、学生たちの探究心と多様な視点を育ててまいります。ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

1 概要

日時：2026年6月7日（日）9:00～15:00

場所：広島県山県郡安芸太田町中筒賀 井仁地区（井仁の棚田）

参加者：叡啓大学学生10名（国内・留学生含む）、教員他

2 過去の様子



取材をご希望の方は、お電話またはメールでご連絡ください。

叡啓大学広報担当(日浦・有馬)

TEL:080-9208-0466

メール:publicrelations@eikei.ac.jp